

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	18
	令和	4年 2月16日
	午前・午後	2時50分

議会名	令和 4 年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号	6 番	早川 貴光
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり (資料提示 ・ <input type="checkbox"/> 資料配付 ・ <input type="checkbox"/> モニター使用) なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1. 持続可能な行政運営について (1) 第5次佐野市行政改革大綱(案)について	<p>① 第1次から第4次佐野市行政改革大綱を踏まえた上で、今回の第5次佐野市行政改革大綱(案)が策定されました。第5次佐野市行政改革大綱(案)の特徴について伺います。</p> <p>② 佐野市の現状と課題として第2次佐野市定員適正化計画により職員の削減を図っていますが、業務量は新規制度や制度変更に伴い増加しています。今までどのように対応し、今後どのように対応していくのか伺います。</p> <p>③ 業務内容の質も変化してきました。今までどのように対応し、今後どのように対応していくのか伺います。</p>		

- ④ 職員の時間外勤務実績では、時間外勤務実績が増加傾向にありますが、どのようにしてこれを改善するのか伺います。
- ⑤ これまでの行政改革の取組における課題のま
とめにおいて、継続して取り組みが必要なもの
については、個別計画が存在する場合はその計
画を推進し、個別計画が無い場合については、
行政改革の取組への位置づけを検討する必要
があるとしていますが、実際どのような手法で
行っていくのか伺います。
- ⑥ 行政改革の基本的な考え方の中で、効率性だけ
ではなく、行政サービスに付加価値を加えて成
果を向上させていくことと捉えることができ
るとありますが、付加価値の具体的な例を伺い
ます。
- ⑦ 基本方針の業務の質・量の適正化をするにあ
たり、具体的な取り組みをすることでどのよう
な形で効率性を上げていくのか伺います。
- ⑧ デジタル化への対応の具体的な取り組みとし
てBPRの実施やEBPMとアジャイル型政
策形成の検討とありますが、現在の進捗状況
をお伺いします。

(2)第5次佐野市行政改革大綱(案)の実施計画とされる業務改善計画実施計画について

⑨ これまで行政改革大綱の策定に合わせて実施計画をその都度策定していましたが、今回は業務改善計画実施計画を実施計画にするとしています。その基となる業務改善計画の取り扱いについて伺います。

① 業務改善計画実施計画では、外部委託、外郭団体等との関わり、廃止、組織・事務移管等、その他のやり方改善と5つの改善分類があり、実施、検討を行うとなっていました。この改善分類の現状を伺います。

② 佐野市業務改善計画を基に佐野市業務改善計画実施計画が令和元年10月に策定されています。第5次佐野市行政改革大綱(案)を佐野市業務改善計画実施計画にどのように具体的に反映させていくのかお伺いします。